



スーザンの  
ちよつと使える  
英会話

# Tsuru Speak Easy

People always ask me how the weather in Tsuru compares to the weather in the United States. In Tennessee, where I grew up, the weather is very similar—hot and humid in summer, cold and dark with some snow in winter. The difference is that I'm used to insulated buildings with central heating and air-conditioning. For foreigners like me, living in Japan in the winter and being cold outside and inside all the time is especially hard. At times like these, it's important to remember to get out and have fun!

人々は、アメリカの天気と比べて都留市の天気はどうなのかということをお私によく尋ねます。私が育ったテネシー州の天気とはとてもよく似ています—夏は暑くてじめじめし、冬は寒くて暗く、雪も少し降ります。ただ違う点は、ほとんどの建物がセントラルヒーティングやエアコンによって温度管理されていて、私にとってもそれがあたりまえだったということです。このため、私のような外国人にとって、冬に日本にくらす中で、外でも家の中でも常に寒い思いをするというのは特にこたえるものです。

そんな時は、どこかに出掛けて楽しむことも大切でしょう。

SITUATION: 7 A (日本人) / B (外国人)

A: Excuse me. Do you come here often?

B: Not really, but I like to go out.

Since it's cold, I like to drink sake.

A: Me too! You know, sake is called "the Japanese heater."

B: Really? That makes sense.

A: If you're alone, why don't you join my friends and me?

B: For karaoke? Sounds good!

A: すみません。ここにはよくいらっしゃるのですか?

B: いいえ、そうでもないですよ。でも、出掛けるのは好きです。寒いので、日本酒を飲むのが好きですね。

A: 私もです。“日本酒は日本の暖房”と言われているんですよ。

B: 本当に? そう言われればそうですね。

A: もしおひとりなら、私たちとご一緒しませんか?

B: カラオケでも? いいですね。

都留CATVを  
ご覧の皆さんへ

スーザンのちよつと使える英会話「TSURU SPEAK EASY」は都留CATVで放送します。  
放送予定: 1月18、19、22、25、26、29日・12:15～・18:15～

## 伝言板

### 大月保健所

大月市大月町花咲160813  
☎(22)78224

### 献血にご協力をお願いします

現在、輸血用血液は国内の献血で確保されていますが(冬季は不足しがち)、血液から作られる病気の治療に使われる血液製剤の大半は外国からの輸入に頼っているのが現状です。

すべての血液製剤を国内献血で自給するという国の方針に基づきさらに、皆さんに善意の献血をお願いいたします。

★献血は十六歳から六十四歳までの健康な方が対象です。

★献血には、二〇〇ml、四〇〇ml、成分献血の三種類があります。

赤血球を採血しないため、献血者の体にやさしい成分献血や、患者さんの負担が少しでも軽くなる四〇〇ml献血を特にお願いしています。

献血の前には医師による問診等がありますので、安心して献血できます。

また、献血に使用する注射針は使い捨てですから病気に感染する危険はありません。

あなたの近くに移動採血車がやってきたら、ぜひご協力をお願いします。

皆さんにいただいた血液は、多くの人々の命と健康を守るために使われています。

### 花粉症

#### 発症から予防まで



花粉症は、今や現代病の一つであり、国民のほぼ三人に一人は症状をもっているといわれ、最近では低年齢化傾向となっています。

原因植物は、五十種類ほどありますが、主に原因となるスギ花粉は、毎年二月から五月にかけて広域的に飛散しており、また、三月から十月にかけては、カモガヤ、ブタクサ、ヨモギ等の雑草も原因となります。

こうしてみると、冬季以外はいつでも花粉症にかかる危険性があり、複数の花粉に反応することにもなります。

ヒトには体外から侵入した異物(抗原)を撃退する免疫という機構が備わっていますが、この免疫が過剰に反応すると人体に不利な働きをすることになります。

アレルギー体質は遺伝的要素が強いのですが、症状が表れたら医師に相談してください。

アレルギー外来、耳鼻咽喉科、呼吸器科等を受診しますと、症状に応じ、作用がゆるやかな予防薬や症状を一時的に押える対症薬等で応じてくれます。